デジタルマーケティング研究機構

【Release】

2026 年 11 月 19 日
公益社団法人日本アドバタイザーズ協会
デジタルマーケティング研究機構

第14回 Web グランプリ
アクセシビリティ賞、審査委員特別貢献賞を発表！

公益社団法人日本アドバタイザーズ協会 デジタルマーケティング研究機構（所在地：東京都中央区銀座 代表幹事：中村 俊之）は、第 14 回 Web グランプリ（ https://award.dmi.jaa.or.jp/ ）の企業グランプリ部門「アクセシビリティ賞」受賞 6 サイト、「審査委員特別貢献賞」受賞者 3 名を決定いたしました。

アクセシビリティ賞 受賞サイト		
賞名	サイト名	企業名
グランプリ	**国立アートリサーチセンター コーポレートサイト**	**独立行政法人国立美術館 国立アートリサーチセンター**
優秀賞	**NGK コーポレートサイト**	**NGK 株式会社**
優秀賞	**境港市伊平屋村教育交流事業 30 周年特設サイト**	**株式会社海産物のきむらや**
優秀賞	**ブランドメディア「Spark Journal by KDDI」**	**KDDI 株式会社**
優秀賞	**SmartHR 10th Anniversary 「人が、社会が、本当に欲しいもの」**	**株式会社 SmartHR**
優秀賞	**クール・ネット東京 ｜東京都地球温暖化防止活動推進センター**	**公益財団法人東京都環境公社 （クール・ネット東京）**

審査委員特別貢献賞	
氏名	企業名
伊﨑 一帆 氏	**株式会社マッド（参加企業：学校法人桜美林学園）**
田口 茉智子 氏	**インフォメティス株式会社**
増田 茂敏 氏	**パーソルキャリア株式会社（参加企業：株式会社かんぽ生命保険）**

※氏名 50 音順

【お問合せ先】

公益社団法人日本アドバタイザーズ協会 デジタルマーケティング研究機構　Web グランプリ事務局
受付時間：10：00～17：00＜平日のみ＞ TEL：03-3543-5855
e-mail：award-info@dmi.jaa.or.jp
お問合せフォーム：https://award.dmi.jaa.or.jp/inquiries

デジタルマーケティング研究機構

【Release】

企業グランプリ部門「アクセシビリティ賞」受賞サイト

グランプリ

国立アートリサーチセンター コーポレートサイト

独立行政法人国立美術館 国立アートリサーチセンター

https://ncar.artmuseums.go.jp/



優秀賞

NGK コーポレートサイト

NGK 株式会社

https://www.ngk.co.jp/

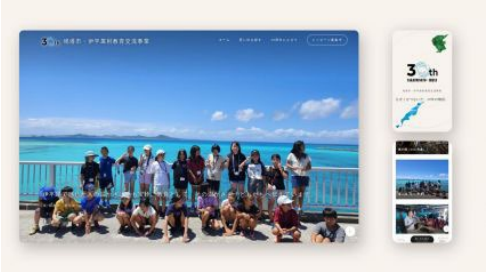


優秀賞

境港市伊平屋村教育交流事業 30 周年特設サイト

株式会社海産物のきむらや

https://mozuku30.jp/



優秀賞

ブランドメディア 「Spark Journal by KDDI」

KDDI 株式会社

https://spark-journal.kddi.com/



優秀賞

SmartHR 10th Anniversary 「人が、社会が、本当に欲しいもの」

株式会社 SmartHR

https://smarthr.jp/smarthr-10th-anniversary/



優秀賞

クール・ネット東京 ｜東京都地球温暖化防止活動推進センター

公益財団法人東京都環境公社（クール・ネット東京）

https://www.tokyo-co2down.jp/



デジタルマーケティング
研究機構

【Release】

企業グランプリ部門「アクセシビリティ賞」の審査について

アクセシビリティ賞は、2019 年までは浅川賞として視覚障害の方にとって使いやすいウェブサイトを表彰していました。しかしより多様なウェブアクセシビリティを実現している企業サイトを表彰すべく、2020 年より審査方法を改定し、本年は下記の通り審査を行いました。

- 参加全 88 サイトを対象に、ウェブアクセシビリティチェックツール 2 種を用い、スコア上位 20 サイトを選出。
- 二次審査にてウェブアクセシビリティ専門家 5 名が 8 サイトずつ（1 サイトにつき 2 人の専門家）の審査を行い、順位スコアから上位 6 サイトを選出。
- 最終審査にて、実際にさまざまな障害を持つ有識者 7 名が 6 サイトをストレスなく情報を取得できるかを基準に審査を行い、順位スコアからグランプリを決定いたしました。

◇専門家審査委員（５０音順）

足立 邦登 氏　（株式会社コンセント Service Designer | Web director）
太田 良典 氏　（弁護士ドットコム株式会社 エキスパートエンジニア）
木達 一仁 氏　（株式会社ミツエーリンクス エグゼクティブ・フェロー）
柴田 宣史 氏　（有限会社時代工房 代表取締役）
中野 信 氏　（LINE ヤフー株式会社）

◇有識者審査委員（５０音順）

板垣 宏明 氏　（NPO 法人アイ・コラボレーション神戸 理事長）
・先天性多関節拘縮症のため全身の関節を動かすことが困難ですが、通常のマウス・キーボードで審査を行っています。
大河内 直之 氏　（東京大学 先端科学技術研究センター バリアフリー分野 特任研究員）
・全盲のため、スクリーンリーダを使用し、審査を行っています。
九重 洋介 氏　（NPO 法人アイ・コラボレーション）
・両上下肢機能全廃のため、すべて音声（windows 音声認識）で審査を行っています。
嶋本 恭規 氏　（公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会）
・ろう＆感音性難聴（100 デシベル以上）。通常のマウス・キーボードで審査を行っています。
Ten 氏　(合同会社 Ledesone)
・LD（学習障害）と ADHD。通常のマウス・キーボードで審査を行っています。
南谷 和範 氏　（大学入試センター 特任准教授）
・全盲のため、スクリーンリーダを使用し、審査を行っています。
三保 浩一郎 氏　（広島市歯科医師会広報部副委員長、日本 ALS 協会広島県支部支部長）
・人工呼吸器を装着した ALS 患者のため、視線入力により審査を行っています。

企業グランプリ部門 審査委員特別貢献賞 について

Web グランプリは、各参加企業同士がお互いに審査を行うことによって受賞企業が決定する、相互審査方式を取り入れています。各参加企業が登録した審査委員ならびに特別審査委員がそれぞれのサイトについて学ぶ点とこうしたらもっと良くなる点を記入し、参加企業にフィードバックを行っています。この審査コメントこそが、今後の企業の Web サイトの向上にもつながる非常に重要なプロの声であると同時に、Web グランプリの大きな特徴の 1 つとなっています。「審査委員特別貢献賞」は、コメントを受け取った各サイト審査委員からの投票による推薦で選定し、本年は得票数上位３名に贈賞いたします。

デジタルマーケティング
研究機構

【Release】

Web グランプリとは



Web グランプリとは、デジタル社会の発展に
貢献してきた「人」と「サイト」を表彰するために設立されました。
過去 11 回開催し、これまで多くの「Web 人（ウェブジン）」を輩出してきた Web クリエーション・アウォード（Web 広告研究会主催）と、過去 6 回開催し日本の企業ウェブサイトの発展に寄与してきた企業ウェブ・グランプリ（企業ウェブ・グランプリ主催）を統合し、2013 年を第 1 回として開催し、以後、毎年開催しています。
インターネットがすみずみまで行き渡った現在、ウェブサイトは社会にとって欠かすことのできないメディアになりました。特に、SNS が大きな影響力を持つ昨今では、さまざまな情報のソースとしてもウェブサイトの重要性がいっそう高まっており、多くの方々がその運営に地道な努力を捧げています。
この「Web グランプリ」は、ウェブサイトの健全な発展をめざすとともに、【ウェブ関係者のウェブ関係者によるウェブ関係者のための賞】として優れた功績を残した企業及び人物を顕彰し、その労と成果を讃えることを趣旨としています。
表彰部門は大きく 2 つ「Web 人部門」と「企業グランプリ部門」に分かれています。
「Web 人部門」はこれまでの Web クリエーション・アウォードに相当し、ウェブ社会の発展に貢献してきた「人」に授与されます。「企業グランプリ部門」はこれまでの企業ウェブ・グランプリに相当し、各企業のウェブ担当者同士の研鑽により制作・構築された、見本とすべき「ウェブサイト」に授与されます。

【Web グランプリプロジェクト　運営メンバー】

◇Web グランプリプロジェクトリーダー

新井 隆之（岩崎電気株式会社、デジタルマーケティング研究機構 幹事）

◇Web グランプリプロジェクト プロジェクトメンバー

西田 健（キヤノンマーケティングジャパン株式会社、デジタルマーケティング研究機構 副代表幹事）

デジタルマーケティング
研究機構

【Release】

“デジタルマーケティング研究機構” について

日本アドバタイザーズ協会 デジタルマーケティング研究機構（Digital Marketing Institute）は、1999 年 4 月 1 日、社団法人日本広告主協会(現:日本アドバタイザーズ協会)ディジタルメディア委員会内の研究会を母体として発足しました(発足時名称:Web 広告研究会)。
業界の枠を超えてウェブ広告・マーケティングに取り組む全てのプレイヤーによる研究活動を行う場として、インターネット上の広告展開における、さまざまな課題について、広告主と関連企業・団体（広告会社、メディアレップ、媒体社、調査会社、システム提供会社など）が共通の場で研究活動を行うことにより、インターネット上の広告の健全な発展を促進することを目的としています。
定期的なフォーラム・セミナーの開催のほか、各種広告手法の効果実証実験、企業サイトのプロデュースの研究とその評価、個人情報保護問題への取り組み、ブロードバンド・モバイル環境の研究、生活者のメディア接触変化の研究などの幅広い活動のため、6 つの部会と、支部、プロジェクトが 1 つずつ運営されています。

構成は以下のとおり

プラットフォーム部会
データ活用部会
イノベーション部会
西日本支部
コミュニケーション部会
事業・組織マネジメント部会
若手育成部会
Web グランプリプロジェクト

◆会員社（2026 年 10 月 1 日現在）304 社
◆代表幹事　　中村 俊之　（株式会社ポーラ）
◆事務所　　〒104-0061　東京都中央区銀座 3-10-7　ヒューリック銀座三丁目ビル 8 階
◆ホームページ https://dmi.jaa.or.jp